

平成29年度 大阪府立光陽支援学校
第二回学校協議会 記録

1. 日時 平成29年11月24日(金) 10:00~11:00

2. 大阪府立光陽支援学校 校長室

3. 次第

- (1) 開会(校長挨拶)
- (2) 協議(学校経営計画および学校評価中間評価について)
- (3) 閉会(校長挨拶、会長挨拶)

4. 協議内容

(1) 学校経営計画について

・ 学校長より説明

校務分掌組織の各部局より数値目標を設定しているものの進捗状況について

(2) 質疑応答(主な意見や質問と回答)

委員 日常的な支援とはどのようなことを指すのか?

学校 校内支援担当が日常校内巡回しながら教員に対するアドバイスを行っている。

委員 学校公開の時期について、2月でないといけないのか?

学校 2月は作品展と授業参観があり、それに合わせて福祉事業所対象の学校公開を行っている。

委員 他校では福祉事業所が学校の体育館で説明会を開いていると聞いたが?

学校 PTAと学校が共催している場合がある。大阪市では学校外の会場を借りて9月にのべ1週間をかけて多くの事業所が集まり説明会を開いている。

委員 主催がどこかにもよるが、PTAと福祉が中心で学校が支える形がいいのではないか?

学校 社会に開かれた学校を目指して、今後検討していきたい。

学校 地盤沈下に伴う調査を実施について、バスターミナルは予算がつけば調査を実施し、その結果で工事が決まります。

委員 教育庁に任せるだけでなく、学校として要望を強く言うべき。

学校 学校として教育庁にはPTAと共に要望を持っていきます。

委員 府立になって2年たつが、校区変更はあるのか？

学校 今後整備計画があり、現在調査段階である。今のところは何も聞いていない。

委員 おそらく校区外からの受け入れになると思うが、地盤調査の結果が落ち着かないと受け入れは難しいのでは？

学校 本校は肢体部門、病弱部門があることと、医ケア対象生徒も多い現状があることでいろいろな検討課題がある。